



インタビュー  
Interview

# 輝いている人 チームメイトと協力し合う ペタンクが大好き

世界ジュニアペタンク選手権大会に、日本代表として出場するのが、唐川凛さん（清音小5年）だ。

日本代表の選考会は5月、愛知県で行われた。全国の小学4年生から中学2年生までの9人が個人戦で対戦。4位となり代表の座を勝ち取った。「絶対に世界大会へ出場したかったから、とてもうれしかった」と笑顔を見せる。「前半は調子が悪かった」と振り返るが、「お母さんやコーチが励ましてくれたからがんばれた」と4位までが代表入りというなか、接戦を勝ち抜いた。

ペタンクを始めたのは、小学1年の時。友人に誘われて市内の小学生クラブ「SOLEIL」に入った。「チームメイトといっしょに作戦を考えたり、喜び合う時間が一番楽しい」と、ペタンクの魅力にのめり込む。練習では、「常に試合の大事な場面を想定している」とも。コーチの佐野裕二さんは、「ここぞという時に、実力を発揮させる集中力はすごい」と太鼓判を押す。代表入りを決めた最後の試合でも、日ごろの練習で鍛えた集中力で乗り切った。

唐川さんは、同クラブのキャプテンを務める。「チームが困っている時に声を掛け、プレーで引っ張れるようになりたい」と話す。あどけない表情からは想像できないほどのリーダーシップと向上心の持ち主だ。

世界大会は、10月31日から11月3日まで、タイのバンコクで開催される。代表チームのなかで最年少だが、「チームで協力して、予選を突破したい」と強い意気込みを述べる。日の丸を背負い、異国の地で挑戦する彼女に期待したい。

唐川 凛さん（清音柿木）

世界ジュニアペタンク選手権大会に出場する



ペープサート（紙人形劇）を使って感情の動きについて学ぶ総社幼稚園児

## SELとは？

対人関係能力と自尊感情の育成を目指し、紙芝居やロールプレイ（役割演技）などを用いて楽しみながら、具体的に学べる学習プログラムです。

「だれもが行きたくなる学校づくり」のプログラムの一つとして、市内の全小・中学校でSEL（社会性と情動の学習）に取り組み、社会的能力を育てています。

自分の感情を理解・コントロールし、ストレスに対処したり、問題を解決したりするスキルの発達を促しています。

問い合わせ 学校教育課 ☎8358

## 品格教育の10月のテーマ「ふるさと愛」



「ミニボランティア」として地域清掃を行っている昭和小学校の児童

市教育振興基本計画に示された目指す子ども像は、「郷土を愛し、夢に向かって共に伸びる子ども」です。

ふるさとの良さを感じ、美しい環境を守っていく。自分も「地域の一員」と思って行動していく子ども。そんな子どもを共に育てていきませんか？

そうじゃ  
大好きっ子  
育てよう

## 学校給食 おすすめレシピ

### 小魚入りはいはい漬け



#### ●材料（4人分）

- しらす干し…12g ●花切大根…20g
- ニンジン…15g (1/4本) ●刻み昆布…8g
- 調味料…砂糖=大さじ1、しょうゆ=大さじ1、酢=大さじ1

#### ●作り方

- ①花切大根は水で戻し、さっとゆでる。ニンジンは千切りにし、ゆでる。刻み昆布は水で戻す。
- ②調味料を合わせる。
- ③しらす干し、①、②を混ぜ合わせる。

その他の献立 牛乳、牛丼、みかん

